

小室みえこの議会報告

2011.11
No.4発行：市民ネットワーク（小室みえこ・岡田さわこ）
野田市山崎2694 C-302 Tel7125-8539

来年6月は野田市長選挙

市長の多選は問題だ！



根本市長
6期目(24年間)は
なしでしょ？

野田市議会では、議員の過半数以上が市長派を占めており、市長提案の議案は100パーセント通ってしまっている。市民ネットワークでは、市民の立場から反対する議案も数多くあるのが現状である。本来は、市政をより良くするために、市民意見を聞き、課題の分析調査をして、議員提案をしていきたいところだ。

現在、議会改革をすすめるようとしている野田市議会では、先進地の視察をした。その中で所沢市議会では、市民意見を議会審議に反映させ、市長提案の議案に修正や否決を含めて、会派を超えて十分に議論を尽くす「しくみ」をつくっていた。また、流山市議会でも、①議会報告会(この報告会の問題点は、会派の賛否を議員から報告出来ないことにある。つまり、自分の所属する会派が、ある議案に反対しても、議会で可決した議案については反対した理由を報告できない)②請願・陳述者の意見陳述③議員間の自由討議(委員会)は行われている。

また、10月13日には、議会改革を研究、執筆し、全国各地で講演会を開いている法政大学の廣瀬克哉教授を招き、野田市議会として勉強会を行った。廣瀬さんは、議会基本条例の普及の中で、実行性のともなわない基本条例もあるという。野田市議会においても市民にわかりやすい議会となり、市民が議会に参加出来る条例を実現していきたいと考える。廣瀬さんに市長の多選について質問すると「アメリカ大統領選挙は、二期としている。二期目の後半から市長としての勢いが落ちてくるのではないか。長くても4期が限界ではないか。職員自体も市長の任期が終わるのを待ってしまいがちになる。」との回答だった。まさに、5期(20年)にわたる根本市政の中で、職員は市長の顔色を伺い、能力を発揮出来ず、議会とも慣れ合いになっている野田市への提言と言えるのではないか。市民の団結力で、今期で5期目の根本市長の独裁政治はやめさせて、新しい市長を誕生させなければならないと切実に願う市民も多い。

12月議会を傍聴しよう！

期 日	会議開始予定時刻	会議予定	主な会議内容
11月30日(水)	午後1時	本会議(開会)	会期の決定、議案上程、市政一般報告
12月7日(水)	午後1時	本会議	議案質疑、委員会付託
8日(木)	午前10時	本会議	一般質問
9日(金)			
12日(月)			
13日(火)	未定	常任委員会	議案の審査
14日(水)			
19日(月)	午前10時	本会議(閉会)	委員会報告、質疑、討論、採決